

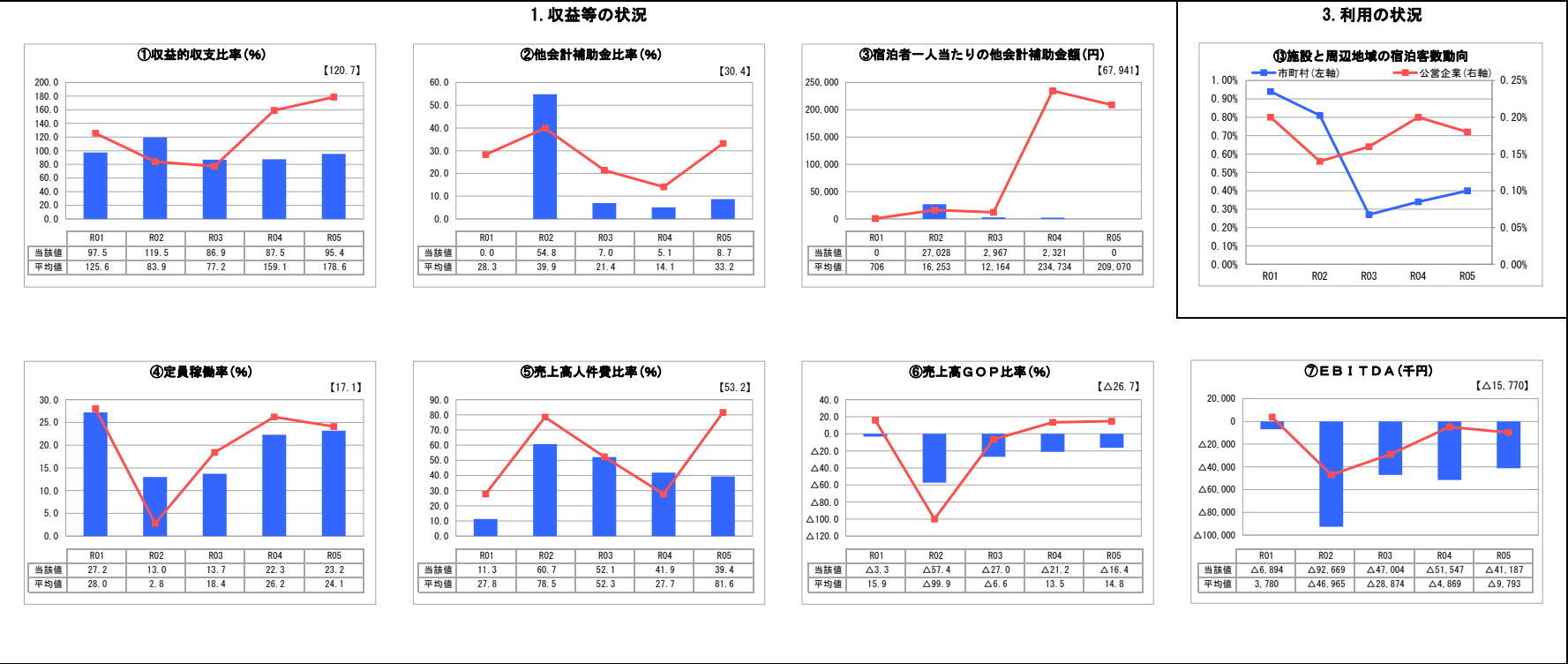
経営比較分析表（令和5年度決算）

岡山県和気町 和気輪銅谷温泉

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	観光施設事業	休養宿泊施設	A 2 B 2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	建物延面積 (㎡)	宿泊定員数(人)	
該当数値なし	該当数値なし	6,488	115	

客単価(円)	指定管理者制度の導入	インターネットによる予約割合(%)
9,271	無	39.5
バリアフリー法の基準適合性	トイレ洋式化率(%)	Wi-Fi設置
有	100.0	有

グラフ凡例
■ 当該施設値（当該値）
— 類似施設平均値（平均値）
【】 令和5年度全国平均



1. 収益等の状況について
光熱水費（特に電気及びガス）、食材、消耗品などが高騰しており、一般会計からの繰入額が多くなっている。宿泊稼働率は上昇傾向にあるため、売上に係る人件費は抑制しているが、売上高は微増に留まっていることから一層の経営改善に努める。

2. 資産等の状況について
不安定な世界情勢などにより部材の入荷が年度内では困難な状況となり、施設の修繕や改修工事予定が次年度に繰り越しになった為、工事に係る地方債が例年より低くなっている。

3. 利用の状況について
新型コロナウイルス5類移行に伴い利用者が増加傾向に転じたと思われたが、インフルエンザや新型コロナウイルスの再流行などにより急なキャンセルが相次いだこと、また国や県の経済活性化事業がなくなったことが利用の下降につながったと思われる。和気町が主体の漫画「推しが武道館にいてくれたら死ぬ」とのコラボ企画など好評だったため、独自のプランなどを打ち出し経営改善に向けた努力をいたします。

全体総括
アフターコロナを見据えた事業展開が思うように進んでおらず、また諸物価の高騰などにより運営としては厳しい状況が続いているが、不採算部門の洗い出し及び細かい材料費の再計算によるレストラン曜日別営業時間の変更の導入や集客の為にレストラン日曜日限定メニューの販売など経営改善に向けた努力を行った。健全な運営が行えるよう努めます。